

アカアマダイ人工種苗の巣穴形成能力の発現

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2025-04-24
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 本藤, 靖, 益田, 玲爾, 津崎, 龍雄
	メールアドレス:
URL	所属:
	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014528

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



アカアマダイ人工種苗の巣穴形成能力の発現

本藤 靖・益田玲爾・津崎龍雄

種苗生産した全長 50~140 mm サイズのアカアマダイの稚魚を用いて、巣穴形成能力の発現について実験を行った。全長 50 mm サイズでは巣穴の形成は観察されなかったが、全長 75~115 mm サイズでは、多くのトンネル様の巣穴の形成を観察した。しかし、全長 140 mm サイズでは巣穴の形成は見られず、長い溝が水槽壁面と泥の境目に形成された。全長 75 mm サイズのアカアマダイ稚魚は、トンネル様の巣穴形成を行う最小サイズと考えられ、全長 115 mm サイズまでその行動は継続した。本種にとって巣穴形成は、生態的に重要な意義を持つと思われ、全長 75~115 mm サイズは、その能力が発現する重要な時期と考えられた。

栽培技研, 29(2), 85-89, 2002